

◎区分欄には次の番号を記載 ①複数主体で取り組んだもの ②従来がない、特徴的な取り組みのもの ③その他  
 ◎開始年度欄には開始年度を記載

大項目	3 観光関連産業				
テーマ	(1) 観光地の魅力アップと地域ブランド力強化	【テーマの関連施策の取組状況等】			
担当県	山口県・岡山県	区分	開始時期	施策	取組状況等
<b>【中国地方が目指す方向性】</b>  ○中国地方が一体となって、各地域のポテンシャルに応じた観光地の魅力アップ、情報発信等の取組を戦略的に推進する。  ○観光客の受入体制を整備し、ストーリー性のあるクオリティの高いプロモーションによって誘客を促進する。  ○中国地方全体のブランドイメージを作り上げ、中国地方が一体となって国内外へ情報発信するなど、イメージに基づく施策を統一展開する。	③	H26	観光地等の魅力向上	・「鳥取のカニ」（松葉がに、ベニズワイガニ等）をテーマとした秋・冬期における観光誘客キャンペーン「蟹取県ウェルカニキャンペーン」を展開し、首都圏を中心に全国に向けた「鳥取県＝カニ」の認知度向上を促進。また、山陰海岸ジオパークに係る国際シンポジウム（鳥取市ほか／平成27年9月15日～20日）の開催、「まんが王国とっとり」として漫画・アニメを活用した国内外へ向けた観光PR、世界で唯一漫画のキャラクター名を冠した米子鬼太郎空港及び鳥取砂丘コナン空港の拡充整備を実施【鳥取県】	
	③	H27		・首都圏を対象に広告出稿やイベント開催を中心とした観光PR「ご縁の国しまね」プロモーションを展開するとともに、県内では、観光施設でのポスター掲出やPV放映のほか、特設サイトや観光ガイドブック「ご縁旅しまね」におけるイメージキャラクターのEXILE 3名が巡る県内モデルコースの紹介、県内イベントの実施、ご縁電車「しまねっこ号」の運行などで、イメージ訴求を実施【島根県】	
<b>【これまでの成果】</b>  ○平成26年の鳥取県観光入込客延べ数は、前年比0.8%減（遷宮効果の反動減を小幅で抑えた）【鳥取県】  ○「蟹取県改名」により大手検索サイトTOPページ掲載をはじめ、テレビ、新聞、雑誌、WEBで大きく取りあげられた【鳥取県】  ○平成26年の島根県観光入込客延べ数は、前年比9.8%減（出雲大社「平成の大遷宮」の反動による）【島根県】  ○平成26年の岡山県観光入込客数は、前年比15.4%増【岡山県】  ○平成26年の広島県総観光客数は、前年比1.2%増（H25：6,109万人⇒H26：6,181万人）【広島県】  ○観光キャンペーン「やまぐち幕末ISHIN祭」の実施等により、平成26年の山口県の観光入込客数は前年比1.9%増、宿泊者数は前年比2.5%の増【山口県】	③	H26	観光地等の魅力向上	・平成28年春のデスティネーションキャンペーン開催に向け、首都圏の駅構内にあるデジタルサイネージ等を活用し認知度向上を図るとともに、首都圏や関西圏において観光プロモーションを行うなど、効果的な観光客誘致の取組を実施【岡山県】	
	③	H26		・県内の2つの世界遺産に続く集客力の高い観光資源を育成するため、県・市町・観光事業者等との協働により、また、外部専門家の視点を活用して、中長期的な観点からの価値向上への戦略づくりと市町が取り組む集客促進事業への支援等を実施【広島県】	
	②	H26		・平成27年1月からの大河ドラマ放送を契機とし、平成30年の明治維新150年に向けて、全県周遊型のパスポートブックやアプリの製作、幕末維新をテーマとした旅行商品造成や世界遺産などの観光資源を活用した観光ルートの開発など、官民一体となった観光キャンペーン「やまぐち幕末ISHIN祭」を展開【山口県】	
	②	H27		・国は、地域の多様な「資源」を活用し、地方公共団体など地域の関係者が一体となって観光地としての魅力として磨き上げる地域づくりに、全国31地域を公募・選定。中国地方では4カ所が選定され、マーケティング、滞在コンテンツの充実、受入環境整備等観光振興事業の取組をサポート【中国運輸局】	
	③	H27		<b>受入体制の整備</b> ・国では、外国人観光客の受入体制の整備に向けた多言語対応のガイドラインの自治体等へ周知や道路標識の改良、平成27年4月から運用開始された「免税手続カウンター」の活用等による免税店拡大の推進を図るとともに【中国運輸局・中国地方整備局・広島国税局】、都市と農村との交流のための受入体制整備の支援を実施【中国四国農政局】。中国各県でも、免税店舗拡大に向けた取組【鳥取県】、道路案内標識の改善【岡山県】、おもてなし県民運動の推進【広島県】、公衆無線LAN（WiFi）の環境整備【鳥取県】【島根県】【山口県】などを実施	
①	H27	<b>交通アクセスの向上</b> ・中国5県とJR西日本が連携した情報発信や誘客促進活動に取り組むとともに、鳥取県では、主要観光地を周遊するバス運行への支援、岡山県では、周遊商品として乗合タクシーと施設入場料、現地ガイド料をセットにしたクーポン開発・販売、山口県では、観光貸切タクシープランの普及促進、レンタカーの利用促進のための情報発信、国の交付金を活用した「スーパーはぎ号」及び観光周遊バス「おいでませ山口号」の半額補助を実施【DW連絡協議会：中国5県】【鳥取県】【岡山県】【山口県】			
①	H25以前	<b>中国地方一体となった情報共有・発信</b> ・中国運輸局、中国地域観光推進協議会、中国5県の連携による国内外でのインバウンドフォーラムや商談会を国との連携により開催（国費1/2負担）【中国運輸局・中国5県・中国地域観光推進協議会】。また、総務省では、コンテンツを海外展開する際のローカライズ（翻訳・吹き替え等）に必要な資金を支援【総務省】。中国地域観光推進協議会では、中国地方観光ポータルサイト「まち歩き中国ナビ」により観光情報を発信【中国地域観光推進協議会】			

◎区分欄には次の番号を記載 ①複数主体で取り組んだもの ②従来にない、特徴的な取り組みのもの ③その他  
 ◎開始年度欄には開始年度を記載

大項目	3 観光関連産業	【テーマの関連施策の取組状況等】			
テーマ	(2) 広域観光の推進	区分	開始時期	施策	取組状況等
<b>【中国地方が目指す方向性】</b>  ○広域観光ルートの商品づくり、中国5県共同プロモーション、観光関係者・施設等による広域観光の情報共有・発信等により、中国地方全体で広域観光を推進する。  ○高速道路開通のメリットを活用し、関西、中京、四国、九州との連携を強化する。  ○中国地方の多様な地域資源、特色を活かした新たなツーリズムを創出する。(芸術・アート、芸能、エコ、スポーツ、ジオパーク、産業遺産、産業観光、6次産業等)  ○中国地方の多様な地域資源、整備された交通網を利用した旅行プランの提案により、中国5県共同での教育・ビジネス視察旅行の誘致に取り組む。	<b>島根県</b>	①	H26	<b>テーマ型広域観光ルートの設定・愛称化</b>	・広島県、島根県は広島県・島根県観光連携協議会を設置し、沿線の観光素材(花, ワイン, 食, 神楽等尾道松江線の愛称を「中国やまなみ街道」に決定し、沿線での開通イベントを実施【広島県・島根県・中国横断自動車道尾道松江線建設促進期成同盟会利用促進部会】
		②	H27		・広域観光周遊ルートとして国土交通大臣認定を受けた「せとうち・海の道」に係る受入環境整備・交通アクセスの円滑化、滞在コンテンツの充実や対象市場に向けた情報発信・プロモーション等の事業を実施【瀬戸内ブランド推進連合・中国運輸局】
		①	H25以前	<b>中国5県共同プロモーションの実施</b>	・ディスカバーウエスト連携協議会(構成:中国5県、J R西日本)において、中国5県への誘客促進を目的に、全国の主要都市において観光情報説明会、プロモーションを実施【中国5県・J R西日本】
		①	H26		・広域観光による誘客促進を図るため、鳥取岡山広域観光協議会(構成:鳥取県、岡山県、両県観光連盟)において、鳥取・岡山の共同アンテナショップ(愛称:ももてなし)において鳥取・岡山が連携して、特色ある食と観光魅力のPRイベントを実施【鳥取県・岡山県】
<b>【これまでの成果】</b>  ○旅行会社向けに、レンタカー付き周遊プラン(ガソリン満タン返し不要)、滞在型観光バスツアー及び両県ジオパークの旅行商品造成支援制度を創設【鳥取県・島根県】  ○鳥取・岡山の共同アンテナショップの催事スペースにおいて、両県の特産品(ベニズワイガニのカニ汁やマスカット等)、伝統工芸品(焼き物、ガラス製品、和紙等)を展示・販売【鳥取県・岡山県】  ○瀬戸内サイクリングガイドブックを首都圏等の主要書店等で販売することで、瀬戸内サイクリングルートの魅力を広く発信【瀬戸内ブランド推進連合(事務局:広島県)】  ○サイクリストや観光関係者の方々との意見交換会を開催し、地元関係者にフィードバックすることで地元の機運を醸成【瀬戸内ブランド推進連合(事務局:広島県)】  ○平成26年の鳥取県観光入込客数(延べ人数)、0.8%減(遷宮効果の反動減を小幅で抑えた)【鳥取県】  ○平成26年の島根県観光入込客延べ数は、前年比9.8%減(出雲大社「平成の大遷宮」の反動による)【島根県】  ○平成26年の岡山県観光入込客数は、前年比15.4%増【岡山県】  ○平成26年の広島県総観光客数は、前年比1.2%増(H25:6,109万人⇒H26:6,181万人)【広島県】  ○平成26年の山口県の観光入込客数は前年比1.9%増、宿泊者数は前年比2.5%の増【山口県】	<b>島根県</b>	①	H25以前	<b>中国5県の観光情報の共有化、共同発信</b>	・中国地方観光ポータルサイト「まち歩き中国ナビ」により観光情報を発信【中国5県・中国地域観光推進協議会】
		①	H25以前		・山陰観光推進協議会(構成:鳥取県、島根県、両県観光連盟、経済同友会)において、東京都内での旅行会社向け観光情報説明会の開催、山陰を周遊する広域観光ルートを紹介する記事の旅行誌やタウン誌への掲載、山陰両県に各1泊以上するレンタカー付き周遊プラン(ガソリン満タン返し不要)やバスツアーの造成支援などの取組を実施【鳥取県・島根県・山陰観光推進協議会】
		③	H26	<b>交通アクセスの向上</b>	・今後話題となる観光スポットへの移動手段として、J Rからのアクセス向上を図るため、乗り合いタクシーと施設入場料、現地ガイド料をセットにしたクーポンを開発し、周遊商品として開発・販売を実施【岡山県】
		①	H27	<b>中四国域内の移動の活発化</b>	・中国5県は、包括的相互協力協定を締結したNEXCO西日本中国支社と連携して、観光振興と高速道路ネットワークの価値の向上を目指し周遊割引「ぶらり中国ドライブパス2015(発着エリアから周遊エリアまでの1往復分と周遊エリア内の乗り放題が定額で利用可)」を設定【中国5県・NEXCO西日本中国支社】
		③	H26	<b>観光周遊に対する交通割引</b>	・中国運輸局では、バス事業者に対し、平成26年7月より平成27年3月までの期間、外国人向けの運賃半額サービスの試行を働きかけ実現したところで、現在も継続中【中国運輸局】
		①	H25	<b>スポーツ観光の推進</b>	・鳥取・島根両県にまたがる中海を周遊するサイクリングコースにおいて、サイクリストが安心してコースを走行できるよう、共通(デザイン、ロゴ等)の道路標示を設置。また、広島県、島根県では国道54号のサイクリングロードとしての検討や沿線市町主催のサイクリングイベントの実施、瀬戸内ブランド推進連合(事務局:広島県)では広域周遊に向けた情報発信や誘客促進など、スポーツ観光を推進【中国5県】
		③	H27		平成27年10月のアジアトレイルズカンファレンス、平成28年のワールドトレイルズカンファレンスの開催を契機に、国内外で認められるウォーキングリゾートを目指して、ウォーキングコースの整備、大会を充実させる取組などを実施【鳥取県】

◎区分欄には次の番号を記載 ①複数主体で取り組んだもの ②従来がない、特徴的な取り組みのもの ③その他  
 ◎開始年度欄には開始年度を記載

大項目	3 観光関連産業	【テーマの関連施策の取組状況等】			
テーマ	(3) インバウンドの推進	区分	開始時期	施策	取組状況等
<b>【中国地方が目指す方向性】</b>  ○中国地方が一体となった情報発信やプロモーションの実施により、東京オリンピック・パラリンピックを最大限に活用した外国人観光客誘致を実現する。  ○観光事業者等と連携して、対象国・地域に応じた魅力的な旅行商品づくりを行い、必要な受入態勢を整備することによって、外国人観光客の満足度向上を目指す。  ○中国地方全体のブランドイメージを作り上げ、中国地方が一体となって海外へ情報発信するなど、ブランドイメージに基づく施策を統一展開する。	島根県	①	H25以前	共同プロモーションの実施	・外国人観光客を誘致するため、平成25年からタイを対象とし、現地旅行会社の担当者を招へいし、旅行商品の造成を働きかけを実施。また、平成27年はシンガポールの旅行会社の担当者の招請決定。更には台湾とタイでの認知度の向上と、旅行会社に対して商品造成を働きかけるため、国と連携して、現地で観光情報説明会と商談会を継続して開催【中国運輸局・中国5県・中国地域観光推進協議会】
		①	H26		・中国地方において官民連携してインバウンドを推進する中国地域観光推進協議会において実施するインバウンドフォーラム観光情報説明会・商談会（台湾：平成27年6月2日～3日、タイ：平成27年7月16日～18日）の開催に併せて、タイ（バンコク）現地において中国地方知事会トッププロモーションを実施し、中国地方への誘客を強力に促進【中国5県】
		①	H25以前	クルーズ船の誘致	・境港への海外クルーズ客船の誘致を進めるとともに、寄港地観光にあたっては、鳥取県、島根県が連携して鳥取・島根の主要観光スポットを訪ねるオプションルツァーを実施したほか、鳥取・島根両県の官民70団体が加盟する山陰国際観光協議会において、境港を拠点とした鳥取・島根周遊マップを作成し、クルーズ客向けに広域周遊コースを提案【鳥取県・島根県】
<b>【これまでの成果】</b>  ○外国人観光客宿泊者数（平成26年確定値）が対前年比31.3%増加し、これまでのプロモーション等の成果が顕著【鳥取県】  ○外国人観光客宿泊者数が、対前年比22.5%増【島根県】  ○外国人旅行者宿泊者数が、対前年比23.9%増【岡山県】  ○外国人観光客数が、対前年比24.2%増（H25：84.3万人⇒H26：104.7万人）【広島県】  ○瀬戸内クルーズ振興事業を通じて、新たなクルーズ旅行商品の造成や地元関係者とのネットワークを構築【瀬戸内ブランド推進連合（事務局：広島県）】  ○平成26年の外国人宿泊者数は、対前年比22.6%増【山口県】	島根県	①	H25以前	外国人観光客の受入体制の整備	・瀬戸内ブランド推進連合により、滞在型ヨット・チャータークルーズの普及促進【広島県・岡山県・山口県】。また山口県では、ワンストップ窓口や全県協議会を設置し、県市共同で船会社等へのセールス活動、寄港時の歓迎行事や観光案内等を実施【山口県】
		①	H26		・公衆無線LAN環境や観光案内板の整備の支援、外国語によるウェブコンテンツやパンフレット作成に要する経費の助成など、海外観光客の利便性向上と周遊促進のための取組を実施。また、国においては、平成26年3月に「多言語対応の改善・強化のためのガイドライン」を観光庁で制定し、中国運輸局において自治体等への周知を継続して図るとともに、25年度末より順次中国地方整備局のリードで、道路標識の改良に着手【総務省・中国運輸局・中国地方整備局・中国5県】
		①	H27	県域を越えた広域周遊ルートの設定	・平成27年度から、地方における免税店のさらなる拡大に向け、免税手続一括カウンターを運営する第三者にまとめて免税手続を委託できる「手続委託型輸出品販売場制度」が創設されたほか、外航クルーズ船の寄港時に埠頭へ免税店を臨時出店するための手続を簡素化。これを受けて、鳥取県米子市、広島県広島市において説明会を開催。また、商店街としては全国で初めて、岡山県の表町商店街・ロマンチック通り商店街に、免税手続一括カウンターがオープン【中国経済産業局・中国運輸局・鳥取県・岡山県・広島県】
		①	H27		・JR西日本が瀬戸内エリアの主な運輸機関において乗降自由となる「瀬戸内エリアパス」を発売、関係機関と連携し海外へのプロモーションを実施【広島県、西日本旅客鉄道(株)、中国運輸局、岡山県】
		①	H25以前		・外国人観光客の周遊観光の利便性を高めるため、JR西日本が訪日外国人向け商品「JRウエストレールパス（山陰・岡山エリアパス／エリア内のJRの特急列車、快速・普通列車の普通車自由席に有効期間内であれば何度でも乗車可能）」を発売【鳥取県・島根県・岡山県・JR西日本】。また、広島電鉄(株)が、山陰山陽を結ぶ訪日外国人向け運賃割引商品「陰陽連絡高速バス（広島～松江、広島～米子）」を発売し、販売プロモーションを実施【鳥取県・島根県・広島県・広島電鉄(株)】
		③	H27		・山口県バス協会では、県内の全ての一般路線バスと福岡線を除く高速バスを利用することができる1日～3日間乗り放題の共通乗車券「やまぐちバスパス」を発売【山口県・山口県バス協会】

◎区分欄には次の番号を記載 ①複数主体で取り組んだもの ②従来にない、特徴的な取り組みのもの ③その他  
◎開始年度欄には開始年度を記載

大項目	4 基幹産業・伝統的産業	【テーマの関連施策の取組状況等】			
テーマ	(1) 地域ものづくり産業の競争力強化				
担当県	広島県	区分	開始時期	施策	取組状況等
<b>【中国地方が目指す方向性】</b>  ○中国地方の個社、企業グループ、集積産業に対して、経営、技術、販路、人材育成、設備投資等の重層的な支援を行い、競争力を強化する。  ○中国地方の研究機関等の連携により事業効果が拡大するものについては、広域的な連携を進める。  ○適切な為替・金融政策及び政策金融の運営を国に対して要望していく。	③	H25以前	各県のものづくり企業支援メニューの充実	・下請受注からの脱却を目指し、自立・提案型の販路開拓手法を学ぶセミナーの開催、国内外大規模展示・商談会出展支援や専門家による販路開拓ハンズオン支援等を実施【広島県】	
	③	H25以前		・集積産業や企業グループの国内外の市場を見据えた戦略の構築や戦略に基づいた技術力向上や販路拡大の取り組み支援（特殊鋼産業、石州瓦産業、鋳物産業等）【島根県】	
	③	H25以前		・中小企業の新技術・新製品の開発等を促進するため、きらめき岡山創成ファンド支援事業により地域の強みを生かした製品開発等を支援【岡山県】	
	③	H25以前		・本県ものづくり企業の持続的な発展を図るため、輸送用機械、一般・電気機械関連分野を営む製造業者を対象として、3年以内の事業化を目指し、機能や構造等の最終技術課題を克服するために取り組む技術開発・試作品開発を支援【広島県】	
<b>【これまでの成果】</b>  ○県産業技術センターの入居企業に対して、高精度3Dプリンターを活用した試作開発支援を行い、スポーツカーのエンジンのミニチュアモデルが製品化・事業化【鳥取県】  ○金属3Dプリンターを、中国、四国、九州（沖縄県を除く）の公設試験研究機関で初めて、平成27年2月に導入【山口県】  ○砂型3Dプリンターを島根県銑鉄鋳物組合に貸与し、平成26年10月から鋳造関連企業の共同利用及び人材育成講座を開始【島根県】  ○地域オープンイノベーション促進事業で導入した機器について、平成26年度に255件、延べ2,708時間の利用【中国経済産業局】  ○「次世代ものづくり技術開発支援補助金」により、新事業への展開を実現【広島県】  ○「きらめき岡山創成ファンド支援事業」により、H25年度までに180件、441百万円を助成し、総売上額4,251百万円の実績（平成26年度：22件採択）【岡山県】	①	H26	中国地方の研究機関の連携促進	・地域オープンイノベーション促進事業（中国地域）による試験機器の中国地域の公設試験研究機関への配備や利活用への支援を実施、産業技術連携推進会議 中国部会による中国地域各県の公設試験研究機関の連携の強化【中国経済産業局】	
	①	H27		・中国地域の公設試と産総研等が連携して地域のイノベーション創出を図ることを目的に、平成27年度から新たに「公設研・産総連携推進企画会議」を開催予定。（第1回(9月)：山口県、第2回：鳥取県）【中国5県】	
	③	H26		・独立行政法人産業技術総合研究中国センターが、中国地域公設研究機関（6機関）が保有する開放機器をセンターのHPに紹介。山口県では、県産業技術センターのHPに産総研中国センターのHPをリンクさせ、他県の開放機器を紹介【山口県】	
	②	H26	スーパーコンピューター、3Dプリンター等の利用環境整備	・鋳物業界の試作力向上等を支援するため、砂型3Dプリンターを島根県銑鉄鋳物組合に貸与し県内鋳物関連企業で共同利用【島根県】	
	③	H26		・平成26年度に鳥取県産業技術センターに2台の3Dプリンター（高精度タイプ、複合・大型タイプ）を整備し、米子工業高等専門学校と連携して、3Dプリンターを活用した企業の製品開発を支援。また平成27年4月から、県内小規模事業者の技術力向上と機器利用促進を図るため、センター機器利用料の減免を実施。【鳥取県】	
	②	H26		・金属3Dプリンターの補助採択を受け、平成27年2月に、中国、四国、九州（沖縄県を除く）の公設試験研究機関で初めて、県産業技術センターに導入し、中小企業等の研究開発を促進。また、平成26年10月、新たに「やまぐち3Dものづくり研究会」を立ち上げ、大学や企業等と連携した研究会活動を開始【山口県】	

◎区分欄には次の番号を記載  
◎開始年度欄には開始年度を記載

①複数主体で取り組んだもの ②従来がない、特徴的な取り組みのもの ③その他

大項目	4 基幹産業・伝統的産業	【テーマの関連施策の取組状況等】			
テーマ	(2) イノベーション力強化				
担当県	岡山県	区分	開始時期	施策	取組状況等
【中国地方が目指す方向性】 ○中国地方の産学金官連携を推進し、組織の枠を越えたイノベーション力を強化する。	①	H25 以前	産学金官連携 の中国地方へ の拡大	・中国地域の産学金官各機関の連携推進を図るため、中国地域の産学金官88機関で構成される中国地域産学官コラボレーション会議が主催する「地域イノベーション創出2015 in ひろしま」を開催（平成27年7月16日 JMSアステールプラザ）【中国経済産業局】	
	③	H25 以前		・産業界・大学・金融機関・行政のトップメンバーで構成する「地域イノベーション戦略推進会議」において、より一層、産学金官連携を活性化させる制度設計や環境整備のあり方を議論し、イノベーションの創出に向けた今後の取組の方向性等を確認【広島県】	
【これまでの成果】 ○鳥取県版経営革新計画342件を認定し中小企業の取組を支援【鳥取県】  ○「イノベーション・ハブ」のセミナーやワークショップには、延べ1,200人を超える人が参画し、新たなつながりが複数生まれ、アイデアが具体化。そうした中から、県内ベンチャー5社が東京でマッチングイベントに登壇し、チャンスを拡大【広島県】  ○コーディネート力向上セミナー及び交流会を開催し、産業支援機関を含む県内コーディネータのコーディネート機能を強化【岡山県】  ○イノベーション推進センターでのコーディネート活動により、医療関連新製品を開発【山口県】	③	H25 以前	リスクを取る 企業に対する 支援	・中国地域における産学金官連携の強化・広域化を進めるため、中国地域の産学金官で構成する「中国地域産学官コラボレーション会議」、「中国地域産学官連携コンソーシアム」の各種活動を通じ、産学金官連携活動の拡大を促進【岡山県】	
	③	H25 以前		・産・学・金・官の連携により、地域の資源と資金を活用して、事業を起こし、雇用を生み出す「地域経済イノベーションサイクル」を推進するため、地域金融機関から融資を受けて事業化に取り組む民間事業者が、事業化段階で必要となる初期投資費用について、自治体が助成する経費に対し、地域経済循環創造事業交付金により支援【総務省】	
	③	H26		・中小・零細企業によるチャレンジを支援するために、鳥取県版経営革新総合支援補助金の交付等を行うことで経営革新（法認定）に取り組む企業の裾野拡大を実施【鳥取県】	
	③	H26		・山口県産業技術センター内に設置した「イノベーション推進センター」において、医療関連、環境・エネルギー分野における研究開発・事業化を促進するためのコーディネート活動を強化【山口県】	
	③	H26	イノベーショ ン力を引き出 す支援機関の 能力の底上げ	・岡山県内における中小企業、小規模事業者のイノベーション力を引き出すため、県内の中核的支援機関である（公財）岡山県産業振興財団に「研究開発コーディネート本部」を新たに設け、コーディネート機能を強化【岡山県】	
	②	H27		・（公財）しまね産業振興財団内に「しまねソフト研究開発センター」を設置し、ソフト系IT分野における研究開発を支援する体制を整備【島根県】	
	③	H25 以前	「イノベーション・ ハブ」の形成	・多様なつながりによってイノベーションを創出するため、これまでにない新しいビジネスに取り組む起業家を招いたセミナーやアイデアを具体化するワークショップ、マッチングイベント等を実施し、機運づくりからアイデア創出や事業化までを一元的につなげるプロデューサー機能を持ったハブを運営【広島県】	

◎区分欄には次の番号を記載 ①複数主体で取り組んだもの ②従来にない、特徴的な取り組みのもの ③その他  
 ◎開始年度欄には開始年度を記載

大項目	4 基幹産業・伝統的産業	【テーマの関連施策の取組状況等】			
テーマ	(3) 伝統的産業の磨き上げ・情報発信				
担当県	岡山県	区分	開始時期	施策	取組状況等
<b>【中国地方が目指す方向性】</b>  ○伝統的工芸品に付加価値を加え、伝統を踏まえながらも現在の市場に受け入れられる工芸品を開発する。  ○伝統的工芸品の国内外への情報発信を推進する。  ○伝統的工芸品の国内での販路開拓・販路拡大を推進する。	①	H26	<b>伝統的工芸品の ニーズ把握、 販路開拓・販路 拡大支援</b>	・伝統的工芸品等のニーズ把握、販路開拓・拡大のために、岡山県と共同による新たなアンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」を平成26年9月28日にオープン【鳥取県】	
	③	H25 以前		・伝統工芸品の需要拡大を図るため、県指定の伝統工芸品製造者等に対して、首都圏等における見本市等展示会の開催や出展の支援を実施【鳥根県】	
	③	H25 以前		・アンテナショップ（含ネットショップ）・物産展での展示・販売による販路開拓・拡大の支援【山口県】	
	③	H25 以前		・全国伝統的工芸品展等への出展【山口県】	
<b>【これまでの成果】</b>  ○和紙事業者が、和紙のもつ弱点（強度・変形・難燃性等）を改良し立体漉和紙照明器具を製作。フランスでの見本市に出展した結果、2件の成約、成約が見込まれる商談が26件【鳥取県】  ○弓浜緋協同組合が、地元及び首都圏での展示会・実演体験イベントを開催し、その来場者数は計895名。これまでの周知効果により、7件の商談、うち4件が成約【鳥取県】  ○陶磁器事業者が東京都内で展示販売会を開催し、商談件数は3件。新たに都内ショッピングモールへの販路を開拓したほか、新規顧客より直接窯元を訪問したいという声有り【鳥取県】  ○若手のグループによる展示会の出展等の県内外での積極的な活動を通じ、今後の販路を開拓【鳥根県】  ○伝統的工芸品の販路開拓を図るため、平成26年9月28日に開設した鳥取県との共同アンテナショップ「とっとり・おかやま新橋館」において、伝統的工芸品等を展示・販売【岡山県】  ○県内伝統工芸品の首都圏等への情報発信等により、伝統的工芸品を活性化【山口県】  ○伝統的工芸品産業支援補助金を活用し、鳥取県弓浜緋協同組合が実施した4の展示会を通じて7社と商談し、今後の販路を開拓。また、萩陶芸家協会が都内で開催した展示会を通じ3社と商談し、今後の販路を開拓するとともに、展示会会場で実施したアンケート調査により今後の販路開拓につながる方向性を確認。萩ゆかりのホテル椿山荘での展示会は好評であり平成27年度以降も継続【中国経済産業局】	③	H25 以前	<b>伝統的工芸品の ブラッシュアップ 支援</b>	・工芸品製造事業者に対して、企画から販売までの手順を学び強みを活かした商品開発等のスキル向上を目指すセミナーを開催【鳥根県】	
	③	H25 以前		・産地の製造事業者や協同組合による新商品開発や需要拡大、後継者育成等の課題解決に向けて、伝統的工芸品産業新補助金を活用した支援を実施【中国経済産業局】	
	③	H26		・伝統的工芸品のブラッシュアップを含め地域の強みを生かした製品開発等を支援するため、きらめき岡山創成ファンド支援事業による助成を実施【岡山県】	
	③	H26	<b>伝統的工芸品の 国内外への情報 発信</b>	・国内外への発信を積極的に行うため、日本語に加え、英語、フランス語、ハンガール、中国語（簡体字、繁体字）によるホームページを管理・運営【岡山県】	
	③	H25 以前		・民芸事業者と県内外の販売店や物産展等の出品をマッチング及びコーディネートするために、鳥取県物産協会に民芸販路開拓コーディネーターを配置。また、ふるさと産業（因州和紙、弓浜緋、陶磁器等）振興のために、販路開拓に係る取組への補助金交付、県郷土工芸品等の指定・県伝統工芸士の認定等を実施【鳥取県】	
③	H26	・鳥取県公式ホームページに「ととりの手仕事」を運営し、ブログ及びイベント情報の更新により県内民芸に係る情報を広く発信。また、国内外（台湾・東京・大阪・京都・鹿児島等）のショップ等で本県の民芸品及び食品を紹介する展示会を開催【鳥取県】			

◎区分欄には次の番号を記載 ①複数主体で取り組んだもの ②従来にない、特徴的な取り組みのもの ③その他  
 ◎開始年度欄には開始年度を記載

大項目	成長を支える取組の推進		【テーマの関連施策の取組状況等】			
テーマ	1 (1) 地場中小企業のネットワーク化による需要創出					
担当県	鳥取県		区分	開始時期	施策	取組状況等
<b>【中国地方が目指す方向性】</b>  ○共同受注グループの育成や地場中小企業のコーディネート機能確保など、県レベルの企業ネットワーク化推進により、受注獲得を目指す。  ○中国地方レベルの企業ネットワーク同士の広域連携を推進し、中国地方全体の競争力を強化することより、国内外へのブランディング強化を目指す。  ○産学官連携によるネットワークも活用した先進的かつ高度な研究開発等を推進する。	②	H25以前	実効性と持続性のあるネットワーク体制の構築	・医療関連、環境・エネルギー分野における産業育成・集積を促進するため、産学公金から構成される「やまぐちイノベーション推進協議会」を設立・運営し、地場中小企業の情報を収集・共有化【山口県】		
				・平成26年6月に各県に開設した「よろず支援拠点」において、地域の支援機関とのネットワークを活用し、経営課題に依りて的確な支援機関等を紹介する体制を構築。また、相談者の課題に依り、複数の支援機関・専門家がチームを組んで支援する体制を構築【中国経済産業局】		
				・ヘルスケア産業の創出及び活性化のため、医療・福祉・商工関係団体、学識経験者、金融機関、企業等で構成する「島根県ヘルスケア産業推進協議会」を設立・運営し、先進モデル構築に向けた委託事業などにより事業化を支援【島根県】		
<b>【これまでの成果】</b>  ○専門展示会出展により延べ352件の商談を実施【鳥取県】  ○下請取引のあっせん成立 225件【岡山県】  ○専門展示会出展、商談会開催により、約315百万円（82件）の商談が成立【山口県】	③	H26	ネットワーク化のコーディネート機能確保	・山口県産業技術センター内に設置した「イノベーション推進センター」において、医療関連、環境・エネルギー分野における研究開発・事業化を促進するためのコーディネート活動を強化【山口県】		
				・下請受注が主体の中小企業者自らが提案する自立的な販路開拓手法を学び、売上増につながるセミナー、展示会出展及びハンズオン支援等を包括的に実施【広島県】		
				・販路開拓等により売上増を目指す中小企業に対し、トップレベルの最適な専門家チームによる集中支援（チーム型支援）を実施して「売れる商品・儲かるしくみ」を構築【広島県】		
				・国内外で県内中小企業の受注拡大を図り、また、下請取引の促進・適正化を図るため、（公財）岡山県産業振興財団が実施する下請取引のあっせん、受発注情報の収集・提供、商談会の開催等の事業に対し助成。また、ものづくり分野の展示商談会を委託実施【岡山県】		
				・販路開拓を支援するため、産業振興財団等と連携し、展示会への出展支援や商談会を開催【山口県】【鳥取県】		
				・小規模事業者が商工会議所、商工会と一体になって販路開拓等に取り組む費用の一部を支援（小規模事業者持続化補助金）【中国経済産業局】		
				・企業等の研究開発を支援し、県内での事業化を促進するため、産業戦略研究開発補助金で企業等の取組を支援（平成26年度末時点で16件のプロジェクトを支援）【山口県】		
				研究開発支援（製品化に近い研究開発を中心とした成果獲得）		

◎区分欄には次の番号を記載 ①複数主体で取り組んだもの ②従来にない、特徴的な取り組みのもの ③その他  
 ◎開始年度欄には開始年度を記載

大項目	成長を支える取組の推進			
テーマ	1 (2) 中小企業のライフステージに応じた支援（創業支援を除く。）			
担当県	広島県			
	区分	開始時期	施策	取組状況等
<b>【中国地方が目指す方向性】</b>  ○事業を譲渡したい者と譲り受けたい者を仲介するなどの事業承継を支援する。  ○中国地方全体で中小企業支援機関の人的ネットワークを構築し、支援メニューの相互連携等を推進する。	③	H25以前	中小企業支援機構によるライフステージ支援	・企業のライフステージに応じた効果的支援に向けて、商工会議所、商工会、中小企業団体中央会による個別経営相談や各種セミナー等を実施【鳥取県】
	②	H27		・中小企業の事業拡大と雇用創出を図るため、経営革新計画の承認を受けた中小企業を対象に、やまぐち産業振興財団に配置したコーディネータにより、マッチング、売り込み、助成金など企業に寄りそった切れ目ないハンズオン支援を実施【山口県】
	③	H26	中小企業支援機関の強化	・既存の支援機関では十分に解決できない経営相談に対する「総合的・先進的経営アドバイス」等の機能を持つ常設機関（よろず支援拠点）を平成26年6月に各県に開設【中国経済産業局】
	③	H27		・後継者不在の中小企業・小規模事業者の事業引継ぎを支援するため、「事業引継ぎ支援センター」を平成27年度に全県に設置【中国経済産業局】
<b>【これまでの成果】</b>  ○各商工団体において、経営に関する一般的事項などについて巡回相談45,431件、窓口相談37,542件に対応するとともに、各種セミナー等を開催し中小企業を支援【鳥取県】  ○県、信用保証協会、商工団体、金融機関、産業支援機関で構成するとっとり企業支援ネットワークにおいて金融支援、経営支援の一体的支援を実施。平成26年度は44件（平成24年度からの累計で158件）の支援実施【鳥取県】  ○事業承継セミナー、個別相談会、事業承継計画作成研修の開催及び専門家派遣を実施（セミナー64名、個別相談会10社、計画作成研修11社、専門家派遣2社）【岡山県】	③	H26	・経営課題を抱える中小企業・小規模事業者や起業を目指す者への支援体制を強化するため、経営革新等支援機関など県内の関係機関からなる協議会を設置【山口県】	
	③	H25以前	・企業の経営課題に対してより迅速に質の高い支援を提供するために、県、信用保証協会、商工団体、金融機関、産業支援機関で構成するとっとり企業支援ネットワークを構築し、個別企業に対する経営支援、金融支援、事業承継支援等を実施【鳥取県】	
	③	H25以前	事業承継に係る制度の充実	・金融円滑化法終了後の中小企業の安定的な経営のため、事業承継の意識向上を目的としたセミナーの開催や承継計画作成等に係る専門家派遣による支援【岡山県】【鳥取県H27から】

◎区分欄には次の番号を記載 ①複数主体で取り組んだもの ②従来にない、特徴的な取り組みのもの ③その他  
 ◎開始年度欄には開始年度を記載

大項目	成長を支える取組の推進				
テーマ	1 (3) 創業 (第二創業を含む。) ・ベンチャー支援				
担当県	鳥取県	区分	開始時期	施策	取組状況等
【中国地方が目指す方向性】  ○市町村を中心とした支援のワンストップ化、支援機関のネットワーク強化、支援員の育成等により、事業が軌道に乗るまでの発展段階に応じたきめこまかな支援を行う。	③	H25以前	「起業」の普及啓発と起業家育成支援	・県財団内に設置の「ひろしま創業サポートセンター」及び県内の商工会議所、金融機関等の支援機関との連携により、創業(予定)者の様々な課題に対応するため、起業家を招いた講演やビジネスプラン作成、売上向上など複数のテーマで創業セミナーを実施 (創業塾・起業塾等の開催、起業に関する講演、相談会等) 【広島県】	
	②	H27		・県、県内の金融機関・民間企業が共同で「女性創業応援やまぐち株式会社」を設立し、委託契約締結に基づく事業資金の提供や、経営指導、販路拡大等のコンサルティング実施により、女性起業家の円滑な事業の立ち上がりを支援 【山口県】	
【これまでの成果】  ○平成25年度経済対策 (平成26年3月10日-) により、創業貸付 (新規参入資金) に係る信用保証料のさらなる引下げを実施し、創業者への支援を強化 (平成26 (25) 年度融資実績134 (81) 件、910,690 (486,550) 千円。) 【鳥取県】  ○起業創業チャレンジ総合支援事業により、7件支援、約30人の雇用増 【鳥取県】  ○創業者支援資金ついて、平成26年1月より融資限度額の緩和及び保証料率軽減を実施 H26融資実績: 62件、385,500千円 【島根県】  ○おかやまチャレンジサポート補助金により、17件の新規創業及び1件の第二創業を支援 【岡山県】  ○新規創業資金 融資実績: 140件、558,500千円 (対前年度比 98件、415,400千円増加) 【岡山県】  ○創業支援機関16団体が連携して、「創業&フォローアップセミナー」を開催 (参加者約100名) 【岡山県】  ○「創業サポーター」による専門的アドバイスの利用者数199人、延べ474回実施、312件の創業を支援 (平成26年度実績) 【広島県】  ○商工会議所等に配置したコーディネータが延べ1,407件の相談対応を実施し、181名の創業を支援 【山口県】  ○「女性創業セミナー」により、41名の受講者の中から新たな創業者10名を輩出 【山口県】  ○平成27年度に創設した創業応援資金 (中小企業制度融資) により、13件 (66,000千円) の資金需要に対応 【山口県】	③	H25以前	商工会議所等の経営指導員や専門家による助言・支援	・起業・創業の促進及び競争力ある事業展開の支援のために、起業・創業前から成長軌道に乗るまでの間の各状況に応じた総合支援 (相談会、専門家派遣、補助金、ビジネスプランコンテスト等) を実施 【鳥取県】	
	②	H25以前		・国、県、創業支援事業計画書策定済市町村、日本政策金融公庫、商工関係団体等の創業支援機関16団体で構成する創業支援機関連絡会議 (通称: 創業者応援団) が主催し、「創業&フォローアップセミナー」 (講演会、創業体験発表会、創業相談会等) を開催	
	②	H27		・岡山県男女共同参画推進センター内に、専門の相談員を週2日配置した「岡山県女性創業サポートセンター」を新設し、創業相談やセミナー、創業塾の実施等により女性の創業を総合的に支援 【岡山県】	
	③	H26	既存施設等を活用した創業支援	・雇用機会の創出や地域経済の活性化を図るため、商工会議所等に中小企業診断士等のコーディネータを配置し、専門家による創業の段階に応じた助言・支援を実施 【山口県】	
	③	H25以前		・ひろしま創業サポートセンターにおいて、中小企業診断士、行政書士、税理士、経営者等で構成される「創業サポーター」による創業(予定)者の様々な課題に対応した専門的助言等を実施 ・「産業競争力強化法」に基づく「創業支援事業計画」について、県内全市町が認定を受けたことを好機とし、創業支援体制の連携強化に取り組み、創業促進を図る。 【広島県】	
	③	H25以前	新規創業補助金や制度融資による支援	・新しく企業を起こそうとする個人や創業期の企業、新分野への進出を目指す企業に対して、その立ち上がりの拠点として、「広島起業化センター (クリエイトコア)」の貸事業所を低料金で提供 【広島県】	
	③	H26		・地域経済の活性化や新たな雇用の創出を図るため、県内で創業や第二創業を目指す者を対象に、事業の立ち上げに必要な経費の一部を助成 (おかやまチャレンジサポート補助金) 【岡山県】	
	③	一部H27	創業時の負担軽減	・新規創業者等に対して、制度融資や補助金により創業時の資金需要に対応 【岡山県】 【鳥取県】 【島根県】 【広島県】 【山口県】。また、当初3年間の金利を無利子化する支援を実施 【鳥取県】	
	③	H25以前		・ベンチャー企業への投資を促進するための制度であるエンジェル税制の普及や市町村と創業支援事業者が連携して行う創業支援事業計画35件の策定を支援 【中国経済産業局】	

◎区分欄には次の番号を記載 ①複数主体で取り組んだもの ②従来にない、特徴的な取り組みのもの ③その他  
 ◎開始年度欄には開始年度を記載

大項目	成長を支える取組の推進	【テーマの関連施策の取組状況等】			
テーマ	2 多様性と活力に満ちた地域産業の創出				
担当県	広島県	区分	開始時期	施策	取組状況等
<b>【中国地方が目指す方向性】</b>  ○首都圏に集中している「人材」や「企業」などの“知”を分散させ、中国地方に呼び込む取組を進め、多様性と活力に満ちた地域産業の創出を目指す。	③	H25 以前	企業の高付加価値部門の立地促進	・ 県外企業の誘致及び県内企業の新增設の促進のために、企業立地補助金による支援を実施【鳥取県】	
				・ 研究開発拠点の立地促進のため、企業誘致に係る補助金交付要件を一般製造工場立地の場合に比べて緩和【岡山県】	
				・ 新規立地等県内への投資を促進するため、助成による支援を実施【広島県】	
				・ 新規立地・拡大投資を促進するため、研究機関の設備投資に対する補助率を優遇【山口県】	
<b>【これまでの成果】</b>  ○企業立地件数44件（県外誘致12件、県内新增設32件。平成26年度末現在）【鳥取県】  ○技術人材バンクによるマッチング件数 計28名（平成26年4月～平成27年7月時点）【鳥取県】  ○企業立地件数25件（平成26年度）【島根県】  ○企業立地件数24件（平成26年度）【岡山県】  ○留学生をはじめとした外国人材の活用を支援するため、入国管理制度等を含めた基礎知識や、活用のメリットや課題、その解決策などに関するセミナーを開催（平成27年1月23日）【岡山県】  ○企業立地件数65件（平成26年度）【広島県】  ○海外事業展開に必要となる即戦力人材を確保した県内企業数 平成26年度：10社【広島県】  ○企業立地件数25件（平成26年度）【山口県】	③	H25 以前	企業誘致に係る優遇税制の創設	・ 新規立地・拡大投資を促進するため、企業立地促進法、過疎法ほか地域開発諸法に基づく不動産取得税の減免等を実施【山口県】	
				・ 安定した良質な雇用の創出を通じて地方への新たな人の流れを生み出すことを目指し、地域再生法に基づき、本社機能を有する施設を整備する事業に対して特別償却、税額控除等の課税特例等により支援【内閣府、経済産業省】	
	③	H26	専門的な人材の地域への呼び込み	・ 東京及び大阪に県技術人材バンクを設置して県外の技術系人材の県内企業への就職希望情報蓄積とマッチング等を実施【鳥取県】	
				・ 高度な専門的知識や技術を有する高度外国人材の活用を支援するため、関連する法規制や、既に活用している企業の人事管理のノウハウ等を学ぶためのセミナーを開催【岡山県】	
				・ 県内の中小企業等が、海外事業を含む新規事業展開等の新たな成長を実現するため、大都市圏等を中心に多く存在する事業企画や運営などの経験豊富なプロフェッショナル人材と県内の中小企業等とのマッチングを促進するためのプロフェッショナル人材戦略拠点の設置・運営や、プロフェッショナル人材を受け入れる際に生じるコスト面の負担を軽減【広島県】	
	③	H26	農地転用許可権限の地方への移譲等	・ 国への提案、提案募集方式による提案を活用し、国への働きかけを実施【岡山県】	

◎区分欄には次の番号を記載 ①複数主体で取り組んだもの ②従来にない、特徴的な取り組みのもの ③その他  
 ◎開始年度欄には開始年度を記載

大項目	成長を支える取組の推進	【テーマの関連施策の取組状況等】			
テーマ	3 中山間地域における産業の振興	区分	開始時期	施策	取組状況等
<b>【中国地方が目指す方向性】</b>  ○中山間地域のキラリと光る技術や素材、人材を見いだし、産・学・官、工・農・商の密接な人的ネットワークを活用した総合的支援により、中山間地域の活力を向上させる産業の創出を目指す。 ○中国地方の豊かな食料や水、森林資源を活用した持続可能な産業を創出し、地域の活力向上を目指す。 ○集落の元気や賑わいの創出を図るため、最近の観光ニーズである体験・学習・交流型の観光素材を活用した旅行商品を開発し、国内外からの観光客の増加を目指す。  ○地域の資源を活用した事業や地域の課題解決のための事業展開を考えている都市部企業・団体等と中山間地域との交流やソーシャルビジネスについての意識の醸成を図る。	③	H25以前	中山間地域と企業等とのマッチング	・岡山県中山間地域協働支援センターへ、地域と企業等を結ぶコーディネータを配置し、企業との縁組みづくりを行うなど、地域づくりへの民間参加等を促進【岡山県】	
	③	H26		・企業による中山間地域づくりの支援を促進するため、やまぐち中山間地域づくりサポートセンター（県立大学）において、企業と地域のマッチングを推進【山口県】	
	③	H27		・中山間地への企業立地に係る事業の支援制度を拡充するとともに、IT産業等小規模事業者が中山間地にサテライトオフィスを設置する事業への支援制度を創設【鳥取県】	
	③	H25以前	地域資源の新たな活用に対する支援	・ジビエの消費拡大を図るため、ジビエ料理の県内外への普及・PR、販路開拓の推進、ジビエを活用した料理・加工品の開発に係る経費の支援を実施【鳥取県】	
<b>【これまでの成果】</b>  ○教育旅行の受け入れに必要な知識や技術等の習得のほか、相互連携による受入態勢の充実、効果的な誘致活動等の展開を図ることを目的に、行政や観光団体、観光・宿泊施設等で構成する『鳥取県教育旅行誘致協議会』を設立（平成27年6月26日）【鳥取県】  ○田舎ツーリズムネットワークづくり 県民フォーラムの開催 参加者人数 84名【島根県】  ○田舎ツーリズム研究会 各種研修会の開催6回（平成27年8月1日時点）年12回予定【島根県】  ○田舎ツーリズム情報発信：ホームページでの情報発信（随時）、PR冊子の配布、キャンペーンの開催（参加団体 114団体）【島根県】  ○平成27年4月10日 未利用材を主燃料とした「真庭バイオマス発電所」稼働【岡山県】 ○エコツアーを9回実施し、177人の参加【岡山県】  ○平成26年度農山村漁村生活体験ホームステイ受入数 20校、3,216人【広島県】  ○中山間地域と企業等とのマッチング件数5件、4地域（4市）において、企業が地域の課題解決に向けた支援を実施【山口県】 ○モニターツアーを公募し、2件を選定。短期型（1泊2日・1回）1件のモニターツアーの実施を支援【山口県】 ○体験型教育旅行の受入地域協議会は、平成26年度に新たに1地域設立され9地域に拡大【山口県】	③	H25以前	空き施設の活用に対する支援	・都市農村共生・対流総合対策交付金により、空き家、廃校を活用しようとする7団体を支援。また、同交付金では自然・景観を活用したむらづくりに取り組んでいる4団体、グリーン・ツーリズムに取り組んでいる18団体をそれぞれ支援【中国四国農政局】	
	③	H25以前		・市町村が、地域コミュニティ、NPO法人、社会福祉法人等の各種団体と連携し、廃校等を地域の活動拠点として整備する場合にその整備に係る費用を支援【島根県】	
	③	H27	・市町村が、製造業等の事業者向けに、廃校等の未利用施設を貸事業所として整備する場合にその経費を支援【鳥取県】		
	②	H25	木質バイオマスの利用推進	・竹資源の発電利用を検証するため、収集・運搬・燃料化の実証試験を実施【山口県】	
	②	H25以前		・低質材の有効活用、間伐等の森林整備の推進のため、木質バイオマスを活用した発電施設、燃料供給体制及び熱源利用施設の整備に対して支援を実施【中国5県】	
	③	H26	魅力ある地域資源の磨き上げ	・県内の2つの世界遺産に続く集客力の高い観光資源を育成するため、県・市町・観光事業者等との協働により、また、外部専門家の視点を活用して、中長期的な観点からの価値向上への戦略づくりと市町が取り組む集客促進事業への支援等を実施【広島県】	
	③	H26		・新たな交流産業のビジネスモデルを構築するため、地域の未利用資源を活用したモニターツアーの企画を募集・選定。また、27年度においては、地域コミュニティ組織等が企画・立案するコミュニティビジネスのコンテストを開催し、優秀事業の創業・事業化を支援【山口県】	
	①	H25以前	農村漁村でのグリーンツーリズム・ブルーツーリズム・エコツーリズムの推進	・都市と農山漁村との交流を一層拡大し地域の活性化を図るため、体験型教育旅行の受入拡大に向けた具体的な方策を体系的・総合的に整理した「山口県体験型教育旅行アクションプラン」を26年度に策定し、受入地域協議会や市町等と連携し、誘致対策の強化や受入体制の拡充等を実施【山口県】	
②	H25以前	・農山漁村生活体験ホームステイと平和学習を組み合わせた教育旅行【広島県】、しまね田舎ツーリズムの実践者のネットワークづくりや研究会の開催、情報発信【島根県】、農業体験や民泊等による教育旅行受入の取り組みやネットワークづくりの支援【鳥取県】、エコツアーを企画・実施する人材を育成するため、専門研修の実施【岡山県】など、各県において特徴的な事業を展開			

◎区分欄には次の番号を記載 ①複数主体で取り組んだもの ②従来にない、特徴的な取り組みのもの ③その他  
◎開始年度欄には開始年度を記載

大項目	成長を支える取組の推進	【テーマの関連施策の取組状況等】			
テーマ	4 アジアを中心とした海外展開支援	区分	開始時期	施策	取組状況等
【中国地方が目指す方向性】	<p>○各県が連携している現地との関係を有効活用し、中国地方の中小企業のアジア等新興市場への進出を後押しする。</p> <p>○各県の有する情報、ネットワークを中国地方で共有し、各企業の進出形態、海外展開フェーズに沿った支援策をタイムリーに提供する。</p> <p>○国内における支援にとどまらず、進出先国における情報提供や相談対応、継続的なフォローアップ等を行う連携支援体制を構築する。</p>	③	H26	中小企業の円滑な海外展開を行う仕組みの検討	・中小企業の円滑な海外展開を支援するために設置した「山口県海外ビジネス研究会」により、企業ニーズや産業支援機関等の意見を踏まえた今後の支援策の検討、企業及び産業支援機関等の交流・連携の場の創出、海外事業展開に係る情報の収集・提供を実施【山口県】
		③	H27		・海外展開検討初期段階における相談に対応し、専門支援機関の最適な支援メニューへの橋渡しを行うため、国際総合センターにコーディネーターを設置【山口県】
		①	H25以前	<p>・鳥取県・島根県企業の商材の販売促進のため、ロシア連邦沿海地方ウラジオストク市にて「山陰ブランド展」を鳥取県産業振興機構と中海・宍道湖・大山圏域市長会とで共同開催【鳥取県・島根県】</p> <p>・中国・四国地域の食品関連企業を対象とした香港における商談会を平成26年12月に実施【中国経済産業局・四国経済産業局・JETRO広島】。また、中国地域の食品関連企業を対象とした英国における物産展を平成27年2月に実施【中国経済産業局・中国5県】</p> <p>・企業の新しい価値を生み出すビジネス展開を支援するため、シリコンバレーにコーディネーターを設置し、日米間の効率的なビジネスマッチングを展開【広島県】</p> <p>・中国でのモノづくり企業の販路開拓を支援するため、岡山県、鳥取県、香川県の共同で上海で商談会を開催【岡山県・鳥取県】。また、島根県内のみならず中国ブロック内の企業も参加対象とし、タイ王国の中小企業とのビジネス商談会「ものづくり海外取引商談会タイ」を国内で実施【中国5県・島根県（しまね産業振興財団主催）】</p> <p>・事業展開の検討・準備に向けた最新情報の収集や、現地ネットワーク構築のため、アセアン諸国へミッションを派遣するとともに、国際展示会・商談会への県ブース設置により県内企業の海外販路開拓を支援【山口県】</p> <p>・環境浄化分野において県内企業の海外展開を支援するため、JETROのRIT事業を活用して、ベトナム国メコンデルタ地域とのマッチングを実施【広島県】</p> <p>・海外での事業展開を支援するため、現地のコンサルティング会社等への業務委託により、上海事務所、海外ビジネスサポートデスク（ベトナム・カンボジア、タイ、インドネシア）を設置【岡山県】</p> <p>・鳥取県の企業の販路・受注拡大に向けた支援を行うため「鳥取県東南アジアビューロー」を設置。また、タイと鳥取県双方の中小企業の技術のマッチングや人材育成をはじめとした経済・産業分野における緊密な関係の確立など、今後の相互利益のための連携強化を目的として、「タイ王国工業省と日本国鳥取県庁との間の協力に関する覚書（MOU）」の調印【鳥取県】</p> <p>・アセアン地域の需要獲得等、島根県内企業の海外展開を支援するために、「島根・ビジネスサポート・オフィス」をタイ王国バンコクに開設し、タイ工業省と経済連携に関する覚書（MOU）を締結【島根県】</p>	
①	26	展示会等への共同出展	・中国・四国地域の食品関連企業を対象とした香港における商談会を平成26年12月に実施【中国経済産業局・四国経済産業局・JETRO広島】。また、中国地域の食品関連企業を対象とした英国における物産展を平成27年2月に実施【中国経済産業局・中国5県】		
②	H26		・企業の新しい価値を生み出すビジネス展開を支援するため、シリコンバレーにコーディネーターを設置し、日米間の効率的なビジネスマッチングを展開【広島県】		
①	H26		・中国でのモノづくり企業の販路開拓を支援するため、岡山県、鳥取県、香川県の共同で上海で商談会を開催【岡山県・鳥取県】。また、島根県内のみならず中国ブロック内の企業も参加対象とし、タイ王国の中小企業とのビジネス商談会「ものづくり海外取引商談会タイ」を国内で実施【中国5県・島根県（しまね産業振興財団主催）】		
③	H27		・事業展開の検討・準備に向けた最新情報の収集や、現地ネットワーク構築のため、アセアン諸国へミッションを派遣するとともに、国際展示会・商談会への県ブース設置により県内企業の海外販路開拓を支援【山口県】		
③	H25以前		・環境浄化分野において県内企業の海外展開を支援するため、JETROのRIT事業を活用して、ベトナム国メコンデルタ地域とのマッチングを実施【広島県】		
③	H25以前		・海外での事業展開を支援するため、現地のコンサルティング会社等への業務委託により、上海事務所、海外ビジネスサポートデスク（ベトナム・カンボジア、タイ、インドネシア）を設置【岡山県】		
③	H25以前		・鳥取県の企業の販路・受注拡大に向けた支援を行うため「鳥取県東南アジアビューロー」を設置。また、タイと鳥取県双方の中小企業の技術のマッチングや人材育成をはじめとした経済・産業分野における緊密な関係の確立など、今後の相互利益のための連携強化を目的として、「タイ王国工業省と日本国鳥取県庁との間の協力に関する覚書（MOU）」の調印【鳥取県】		
③	H26		・アセアン地域の需要獲得等、島根県内企業の海外展開を支援するために、「島根・ビジネスサポート・オフィス」をタイ王国バンコクに開設し、タイ工業省と経済連携に関する覚書（MOU）を締結【島根県】		
③	H26		・アセアン地域の需要獲得等、島根県内企業の海外展開を支援するために、「島根・ビジネスサポート・オフィス」をタイ王国バンコクに開設し、タイ工業省と経済連携に関する覚書（MOU）を締結【島根県】		
③	H26		・アセアン地域の需要獲得等、島根県内企業の海外展開を支援するために、「島根・ビジネスサポート・オフィス」をタイ王国バンコクに開設し、タイ工業省と経済連携に関する覚書（MOU）を締結【島根県】		
【これまでの成果】	<p>○中国に進出している日系発注企業との商談会を設定し、中四国地方の受注企業の持っている優秀な技術・製品等について発注企業にPRし、新規取引を促進（（公財）鳥取県産業振興機構は、上海で実施された「中国5県商談会」に参加。鳥取県参加企業においては、20面談を実施し、2ヶ月で1件の取引が成立）【鳥取県】</p> <p>○中国モノづくり商談会を開催【岡山県・鳥取県・島根県】 受注企業数30社（岡山県・鳥取県・島根県合計） 発注企業数29社</p> <p>○岡山県内企業200社・366事業所が22ヵ国・地域に海外事業所を設置（平成26年12月末現在）、上海事務所・海外ビジネスサポートデスクによる支援55件【岡山県】</p> <p>○米国（シリコンバレー）進出企業数 2社【広島県】</p> <p>○山口県海外ビジネス研究会講演会、勉強会を開催（各2回）【山口県】</p>	①	26	展示会等への共同出展	・中国・四国地域の食品関連企業を対象とした香港における商談会を平成26年12月に実施【中国経済産業局・四国経済産業局・JETRO広島】。また、中国地域の食品関連企業を対象とした英国における物産展を平成27年2月に実施【中国経済産業局・中国5県】
②	H26	・企業の新しい価値を生み出すビジネス展開を支援するため、シリコンバレーにコーディネーターを設置し、日米間の効率的なビジネスマッチングを展開【広島県】			
①	H26	・中国でのモノづくり企業の販路開拓を支援するため、岡山県、鳥取県、香川県の共同で上海で商談会を開催【岡山県・鳥取県】。また、島根県内のみならず中国ブロック内の企業も参加対象とし、タイ王国の中小企業とのビジネス商談会「ものづくり海外取引商談会タイ」を国内で実施【中国5県・島根県（しまね産業振興財団主催）】			
③	H27	・事業展開の検討・準備に向けた最新情報の収集や、現地ネットワーク構築のため、アセアン諸国へミッションを派遣するとともに、国際展示会・商談会への県ブース設置により県内企業の海外販路開拓を支援【山口県】			
③	H25以前	・環境浄化分野において県内企業の海外展開を支援するため、JETROのRIT事業を活用して、ベトナム国メコンデルタ地域とのマッチングを実施【広島県】			
③	H25以前	・海外での事業展開を支援するため、現地のコンサルティング会社等への業務委託により、上海事務所、海外ビジネスサポートデスク（ベトナム・カンボジア、タイ、インドネシア）を設置【岡山県】			
③	H25以前	・鳥取県の企業の販路・受注拡大に向けた支援を行うため「鳥取県東南アジアビューロー」を設置。また、タイと鳥取県双方の中小企業の技術のマッチングや人材育成をはじめとした経済・産業分野における緊密な関係の確立など、今後の相互利益のための連携強化を目的として、「タイ王国工業省と日本国鳥取県庁との間の協力に関する覚書（MOU）」の調印【鳥取県】			
③	H26	・アセアン地域の需要獲得等、島根県内企業の海外展開を支援するために、「島根・ビジネスサポート・オフィス」をタイ王国バンコクに開設し、タイ工業省と経済連携に関する覚書（MOU）を締結【島根県】			
③	H26	・アセアン地域の需要獲得等、島根県内企業の海外展開を支援するために、「島根・ビジネスサポート・オフィス」をタイ王国バンコクに開設し、タイ工業省と経済連携に関する覚書（MOU）を締結【島根県】			
③	H26	・アセアン地域の需要獲得等、島根県内企業の海外展開を支援するために、「島根・ビジネスサポート・オフィス」をタイ王国バンコクに開設し、タイ工業省と経済連携に関する覚書（MOU）を締結【島根県】			

◎区分欄には次の番号を記載 ①複数主体で取り組んだもの ②従来にない、特徴的な取り組みのもの ③その他  
◎開始年度欄には開始年度を記載

大項目	成長を支える取組の推進	【テーマの関連施策の取組状況等】					
テーマ	5 産業人材育成支援	区分	開始時期	施策	取組状況等		
<b>【中国地方が目指す方向性】</b> ○中国地方の戦略的推進分野を中心に、行政、産業界、地域、学校が連携して、域外に流出している人材を域内に留めることも含め、働き手となる人材の育成・確保や学校等におけるキャリア教育・職業教育等を推進する。  ○グローバルな視点に立つ高い志と先駆的な経営戦略を持つ企業の中核人材（若手経営者・リーダー等）を育成し、市場変化に対応できる経営力やイノベーション力の向上を図る。 ○専門家の活用・派遣や研修等の充実により、技術や技能、各種サービスの高度化等に対応できる人材を育成する。  ○海外展開に必要な支援人材を育成する。 ○技能の伝承が円滑に図られるよう、関係機関が連携して技術的・経済的・人的支援を一元的に提供し、域外に流出している人材を域内に留めることも含め、指導者や後継者となる人材を育成・確保する。  ○地方で自分の夢を叶えるIJUターンへのシフトチェンジにより、都会の若者の活力を田舎に引き寄せる。 ○中国地方における地域ニーズ等を踏まえ、個々人の特性に応じた社会人基礎力、専門能力、現場実践力などを補強し、就職可能性を高める職業訓練の充実・強化を図る。 ○女性が働きやすい環境をつくり、女性の活躍を促進する。	<b>島根県</b>	③	H26	若手経営者・リーダーの育成	・次世代を担う若手経営者等に対し、実践的なマネジメント講座を実施するとともに、平成27年度より地域産業の推進役である自治体や産業支援機関職員を対象に、政策立案能力の向上や経営面の知識習得を目的とした講座を実施【岡山県】。また、島根県においても、県内中小企業の若手経営者等を対象に、研修会や企業視察など、年間6回の活動を通じて経営の好事例を学ぶ「人財塾」を開催【島根県】		
		③	H27 H25	海外展開支援人材の育成	・海外展開支援のスキル向上を目的として、中国地域における認定支援機関向けの海外展開支援導入セミナーを平成27年7月に実施するとともに、8月に認定支援機関向けの海外展開支援研修を実施。【中国経済産業局】。また、①海外展開支援人材育成に取り組む企業を雇用関係助成金で支援したり、②各局の新卒応援ハローワークにて留学生の就職支援を実施【広島労働局】		
		③	H26		・タイでの事業展開を行うために必要となる知識・経験・人脈を得るため、タイサブコン協会との相互交流や現地研修を実施【鳥取県】		
				②	H27	高度技術者の育成	・医療機器、自動車、航空機等の新たな成長分野において、従来の公的職業訓練で対応できない新たな人材育成プログラムとして、カスタマイズ型ものづくりを担う「グローバル万能工」育成プロジェクトを開始【鳥取県】
				③	H25 以前	ものづくりマイスター制度の充実	・ものづくり産業の技能継承にあたる指導者を早期に確保・育成するため、中小企業の熟練技能者を研修施設へ派遣して指導者を育成する取組を支援【山口県】。また、高校生のものづくり技能水準の向上等を図るため、県で認定した「ひろしまマイスター」「山口マイスター」等の熟練技能者を工業高校に派遣【広島県】【山口県】
		<b>【これまでの成果】</b> ○レディース仕事ぷらざを県内3箇所を設置し、平成27年3月末時点で300人以上が就業【鳥取県】 ○若手経営者を対象とした「人財塾」は、H26年度までに累計152名を輩出し、平成27年度は31名が受講中【島根県】 ○経営者向けセミナー（参加者116名）と全6回の実践的なマネジメント講座（受講者25名）を実施【岡山県】 ○女性の活躍促進につながる一般事業主行動計画策定企業が県内2,208社に増加（平成27年9月末現在）【広島県】 ○女性の活躍促進につながる広島県仕事と家庭の両立支援企業登録が1,065社に増加（平成27年9月末現在）【広島県】 ○「ひろしまマイスター」の工業高校等への派遣により、技能検定3級の合格者が増加するなど若手技能者の技能向上に貢献【広島県】  ○県内企業で活躍している女性の体験談を聞き、ワーク・ライフ・バランスを考えながら働く際の壁や解決策を話し合うワークショップを実施した後、女性が輝く働き方について考える全体意見交換会を実施（地域交流会県内3会場96名参加、全体意見交換会78名参加）【山口県】  ○平成26年度において、海外展開支援人材育成企業への雇用関係助成金、キャリア形成促進助成金の内の「グローバル人材育成コース2社合計1,621百万円を支給した。平成26年度において、新卒応援ハローワークに留学生49人が新規求職登録を行い、9人が就職【広島労働局】	<b>島根県</b>	①	H25 以前	学校におけるキャリア教育の推進	・経済産業省では、産業界による教育支援の取組を奨励・普及するため、キャリア教育に取り組む企業や経済団体を公募し、優秀と認められる事例を表彰する「キャリア教育アワード」を実施【中国経済産業局】
③	H27			地方で夢を叶えるIJUターンへのシフトチェンジ	・人材誘致機能を強化するため、東京、大阪に新たに人材誘致コーディネーターを配置し、企業人材、農業の担い手、介護職員、地域おこし人材などのUIターンの積極的働きかけを実施。また、IT関連技術者の確保のため、首都圏にIT専任の人材誘致コーディネーターを配置【島根県】。経済産業省では、平成27年度地域中小企業・小規模事業者UIJターン人材確保等支援事業により、各県に人材コーディネート機関を設置し、都市部で発掘したUIJターン人材の地域の中小企業・小規模事業者への定着を支援【中国経済産業局】		
③	H26			女性の活躍促進	・男性の育児参加を促進して女性の家事負担を軽減し、社会において女性の力が十分に発揮できるよう、従来の「やまぐち子育て応援企業宣言制度」に加え、「やまぐちイクメン応援企業宣言制度」を創設。また、経済団体等と連携して、事業所の経営者や管理職、女性就業者の意識改革を支援するセミナーを実施【山口県】		
③	H26				・女性が創業しやすい環境を整備するために創業に関する基礎的セミナーを開催するとともに、子育て中の女性等の就業を総合的に支援するために県内3カ所にレディース仕事プラザを設置して、就職支援及び育児・産休代替労働者等を求める企業への求職者紹介等を実施【鳥取県】		
③	H26				・経済団体・行政等で結成する「働く女性応援隊ひろしま」の枠組みを活用し、今年度は各団体がガリレー形式で働く女性を応援するセミナーを開催。また、昨年、企業における女性の活躍を促進するためのノウハウを活用できるよう冊子としてまとめ、これを普及していく「女性活躍推進アドバイザー」を養成【広島県】、企業における仕事と子育ての両立支援の促進等を図るための「おかやま子育て応援宣言企業」の募集・登録等【岡山県】、従業員の子育てを積極的に支援する企業に対する「しまね子育て応援企業（こっころカンパニー）」認定【島根県】など、各県で特徴的な取組を実施。また、中国経済産業局では、人材育成等の取り組み事例を紹介する「中国地域の人材育成・確保ベストプラクティス集」を26年度に作成【中国経済産業局】		

◎区分欄には次の番号を記載 ①複数主体で取り組んだもの ②従来がない、特徴的な取り組みのもの ③その他  
 ◎開始年度欄には開始年度を記載

大項目	成長を支える取組の推進	【テーマの関連施策の取組状況等】			
テーマ	6 インフラ整備				
担当県	山口県	区分	開始時期	施策	取組状況等
<b>【中国地方が目指す方向性】</b>  ○山陰・山陽の地域内及び相互連携による中国地方の物流基盤の強化とともに、周辺地域との広域連携強化のための交通ネットワーク形成により地域経済活性化を図る。  ○港湾等の物流基盤整備による国際競争力強化を図る。		①	H25以前	<b>高速道路ネットワークの早期整備</b>	・山陰道をはじめとするミッシングリンクの解消、事業中区間の一層の整備促進と未事業化区間の早期事業化、暫定2車線区間の早期4車線化に向けた国等への要望及びシンポジウムの開催【中国5県】【中四国9県・中国経済連合会・四国経済連合会】【高速道路のミッシングリンクを解消し日本の再生を実現する11県知事会議】【鳥取県】【島根県】【岡山県】【山口県】【中国横断自動車道4車線化促進岡山県期成会】
		③	—		・山陰道の未着手区間について、計画段階評価及び優先整備区間を絞り込むための2回の審議を実施し、山陰道（北条道路）の全線自動車専用道路での整備が妥当と判断【国土交通省】
		③	—		・山陰道の未着手区間46kmについて、計画段階評価手続きを進めるとともに、事業中の山陰道長門・俵山道路について、平成31年の全線開通を目指し改良工事を実施中【国土交通省】
<b>【これまでの成果】</b>  ○島根県内の山陰道の供用率は56%となり、昨年度に比べ7%増【島根県】  ○山陰道長門・俵山道路の平成31年の全線開通を公表【国土交通省】  ○山陰道の未着手区間46kmについて、国が計画段階評価に着手【国土交通省】  ○山陰道（北条道路）の全線自動車専用道路としての整備が妥当と判断され、事業着手に向けた調査に移行【鳥取県】  ○小野田湾岸道路（平成26年12月20日、地域高規格道路山口宇部小野田連絡道路）【山口県】、国道188号柳井バイパス（平成27年3月26日）【国土交通省】、国道191号下関北バイパス（H27年3月28日、地域高規格道路下関西道路）【国土交通省】等が開通  ○美作岡山道路、北条湯原道路の整備が進捗【岡山県】  ○下関北九州道路整備促進大会を開催（平成26年8月6日、平成27年7月24日）【山口県ほか】  ○境港竹内南地区におけるふ頭再編改良事業が平成27年度より新規事業として採択【鳥取県】  ○隠岐航路にジェットフォイル就航（平成26年3月）【島根県】  ○出雲縁結び空港名古屋線（平成27年3月）及び札幌線8月季節運航（H26年8月）の再開、萩・石見空港東京線2便化（平成26年3月）【島根県】		①	H26	<b>高速道路の料金制度の改善等</b>	・円滑な物流の確保や交流人口の拡大による産業・観光の振興など、地域の活性化に資する高速道路の利用を促進に向けた高速道路料金の更なる改善やスマートインターチェンジ等の整備促進を国等に要望【中国5県】【中四国9県・中国経済連合会・四国経済連合会】【島根県】
		③	H26		・簡易な出入り口（（仮称）沼田スマートインターチェンジ、（仮称）湯田PAスマートインターチェンジ）の事業を実施中【国土交通省・西日本高速道路(株)・広島市・山口市】
		①	H26	<b>地域高規格道路等の整備促進</b>	・下関北九州道路の早期実現のために、昨年度に引き続き、「下関北九州道路整備促進大会」を開催【山口県・下関市・下関北九州道路整備促進期成同盟会・下関北九州道路建設促進協議会・中国経済連合会・（一社）九州経済連合会関門連携委員会】
		①	—		・地域や空港・港湾等の物流拠点間の連携を強化する地域高規格道路や主要な国道、地方道について、整備を着実に進めるとともに、国等に対し整備促進に必要な予算の確保等を要望【中国5県】【中四国9県・中国経済連合会・四国経済連合会】【鳥取県】【岡山県】【広島県】【山口県】
		③	H26	<b>高速鉄道網の整備促進</b>	・国等に対し、基本計画線である山陰新幹線や中四国横断新幹線に関する具体的検討を提案・要請するとともに【鳥取県】【岡山県】、鳥取県、島根県、岡山県合同でのJR伯備線へのフリーゲージトレイン導入に向けた調査の実施【鳥取県・島根県・岡山県】
		①	H26	<b>港湾の整備促進等</b>	・中国地方の産業の国際競争力強化に資する物流基盤の充実を図るため、引き続き、航路、泊地やコンテナターミナル等の整備を行うとともに、国際拠点港湾及び重要港湾の整備拡充や緊急かつ円滑な港湾整備の促進、さらには、国際バルク戦略港湾選定港の施設整備及び規制緩和等について、国等に対し要望【中国5県】
		③	H26	<b>地方航空路線の維持等</b>	・地方航空路線の維持・拡充に向け、空港の利用促進事業に助成するとともに【島根県】【岡山県】、路線の維持・拡充や空港使用料等の軽減等について、国等に対し要望【鳥取県】。また、高度計器着陸施設（CAT-IIIb）の早期復旧や機能拡充について、国へ要望【広島県】
		①	H25以前	<b>フェリー、離島航路等に対する支援</b>	・フェリーや離島航路の安定的な運航を図るための関係自治体への一部助成【島根県】【山口県】、関係行政機関による協議会の開催及び航路存続への支援に向けた国への提案【岡山県】、事業者や関係行政機関が連携した航路の魅力情報や航路沿線の観光情報等のウェブサイトでの発信【山口県】を実施